

2017年3月期第2四半期 決算説明会Q&A

Q: 買収したアジマスシステム社の事業規模・買収額・のれん、および下期から連結することの事だがその影響を教えてください。

現時点においては売上・収益の見通しに大きく影響を与えない見込みです。

A: のれんについては約6億円を9月末に計上しています。

買収額については非開示とさせていただきます。

Q: T&M事業の公表値において、下期売上が上期より増加する理由は何か？

A: 下期は動き始めたIoTや車関連などで、売上増を計画しています。

Q: 厳しい経営状況下での開発ROIの考え方を確認させてほしい。

A: 5GやIoT/車関連などこれからの成長分野への投資に関しては、原則にこだわらないROI指標を設定していくことになる。

Q: 5GやIoTなど、スマホ以外の領域へ拡大することを踏まえると、R&D投資水準は適正か？

A: 事業ポートフォリオに沿って計画し、必要であれば他社との提携などによって、より高付加価値製品のTTMを実現できるようなR&D投資を実行していきます。

Q: 2017年度以降のR&D、SG&Aといったコストはどのように考えているのか？

A: 昨年度実行した組織体制の最適化策に加え、来年度以降も費用を増加させることはなく、損益分岐点を下げるプロジェクトを進め、コスト管理と利益創出を考えています。

Q: スマホ関連だけでなく多様な事業機会があるようだが、以前にアンリツがITバブル崩壊を乗り越えた時のような、経営の方向転換やリソースの再配置が必要ではないか？

A: 投資ポートフォリオの組替え（LTE/LTE-Advancedで得たリターンをIoT/5GおよびNetwork Reshapingに投入）を行い、新たな成長ドライバによる事業機会獲得を進めていきます。